

## 令和3年度 第1回唐丹公民館運営審議会を開催結果について

1. 開催日程 令和3年5月20日(木) 13時30分～14時30分
2. 開催場所 釜石市立唐丹公民館 和室
3. 参加者 唐丹公民館運営審議委員  
上村 年恵 委員長、柏崎 裕之 副委員長、八木 稔和 委員、  
河東 智子 委員、木村 京子 委員、川原 清文 委員  
欠席：佐久間 定樹 委員  
市民生活部まちづくり課  
平野 敏也 課長、佐々木 薫 主幹  
唐丹公民館  
千菅 英理子 館長、山口 綾乃 保健師、山口 政義 主任

### 4. 協議内容と結果

- (1) 令和3年度釜石市立唐丹公民館の運営方針について 結果：承認
- (2) 令和3年度釜石市立唐丹公民館の事業計画について 結果：承認

### 5. 議事録

課長： 新型コロナウイルス感染予防のため学校などと協働して活動する機会が失われているが、是非色々ご協力をいただきたい。

委員： 膨大な事業内容で、少ない人数で大変だと思う。皆さんがワクチンを打ち終われば、空気も変わってくると思う。それまで工夫して行ってほしい。

委員： 去年、公民館で子供たちが放課後に勉強の機会があったが。

職員： 昨年度まで、中学校の生徒を対象とした勉強会があった。支援団体（一般社団子どものエンパワメントといわて）が来ていた。毎回大学生2名が来て教えていた。今年度については、具体的な話はまだ聞いてない。

委員： 唐丹の子たちの学力は釜石の中では高いと聞いている。そういった協力のおかげではないか。ぜひお願いしたい。

委員： 九戸村では、夏休みに小学生や中学生を対象に学習教室を開いていた。その際は地元

の高校生に頼み、人材を確保して事業を行っていた。唐丹も同じように地元の高校生でボランティアに参加してくれる子もいるのではないかと。

委員： クラブ活動が忙しく、学校も遠いという状況がある。

課長： 学校のサークルの中でこういった公民館活動に参加してくれるところもある。甲子応援センターでは、高校生が公民館活動に参加している。

委員： 唐丹には高校生が、何人もいないのではないかと。その中でも一人でも二人でもやってくれる人がいれば。

委員： 九戸村では5, 6人いた。2人ペアで、ローテーションでやっていた。その人数いればやれるかもしれない。部活との折り合いをつけて。その子供達が何で来てくれたのかを聞いたところ将来教員志望ということだった。その子供達にとってはまたとない機会となっていた。

最初、1年目は完全に無償だったが、その後は図書券などを村の方から渡していた。

職員： 今年度コミュニティ助成事業を活用し小白浜グラウンドに遊具を設置する。中学校のアンケートを取った際も子供達から遊具を設置してほしいというアンケートを頂いている。地元からもグラウンドを活用したいという意見が前からあり、そのことから遊具設置という経緯になった。改めて皆さんからも意見を伺いたいと思います。

委員： 公園が近くにあった方がいい。これまで唐丹の方でもコスモス公園まで行ってるようだ。近場にあるというのはいいことだと思う。

委員： 皆さんにいろいろ活用してもらいたい。遊具といえば子供中心だが高齢者も一緒に遊べるような場所になればいいと思う

委員： 中学校で部活動をする時に学校の校庭が狭く野球をする子供たちが打ったり投げたりするのに思っきりできない。まず人数も少ないが日常の活動として広い運動スペースを利用させていただければ安全に留意しながらありがたいと思う。あとは子供たちが地域の方々が集まるような場所になれば良いのではないかとと思う。

課長： 鵜住居には大きな公園ができ、毎週土日に多くの人が集まってきている。平田にも1箇所できたが多くの人が集まっている。地元の方が平田には子供がいないので、公園を作っても人が集まらないのではと言っていたが、公園がすごく人気になっている。小学校の横にはこども園がありその散歩コースにもなっている。

委員： 市の管轄になると思うが、他所から人が来てもらいたいとなると、前から地域会議から要望が出ていた。管理などは難しいと思うが、トイレを設置していただきたい。